令和８年度　第７回

病院経営戦略会議報告

日　時　令和８年９月１日（火）　13 時 00 分～13 時 30 分
場　所　アッセンブリーホール
出席者　朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、
西田保健衛生局理事、塚本病院経営部長、大久保病院総務課長、
澤田病院施設管理課長、臼井病院財務課長、片岡医事課長、
石井出情報管理室長、天野患者支援センター副所長
事務局　病院総務課　天本

内　容

◎片岡医事課長

【報告事項】

（施設基準について　相談支援加算）

・療養・就労両立支援指導料の注３に規定する相談支援加算（400 点）の施設基準届出を行った。
・これは、療養・就労両立支援指導料を算定している患者さんに対し、専任看護師等が療養上の指導に同席し、相談支援を実施した場合に算定できる加算であり、これまで算定実績はなかったが、今後対象となる患者が見込まれることから９月１日から算定できるよう届出を行ったもの。

◎西田保健衛生局理事

（感染症発生動向）

・８月 17 日からの１週間でインフルエンザ患者数が流行開始基準を超えたため、さいたま市及び厚生労働省から流行入りを発表した。
・全国的に患者数が増加傾向にあり、埼玉県内の各保健所管内でも流行開始基準を超えている。
・小児から成人まで幅広い年齢層で患者が発生しており、学校再開後のさらなる感染拡大が懸念される。
・流行入り時期としては非常に早く、2009 年の新型インフルエンザ流行時や 2023 年の流行に次ぐ早さである。

→職員向けインフルエンザワクチンの接種時期はいつか。（朝見院長）
→例年は 11 月頃に実施している。早期に流行しているので接種時期を前倒しできないか確認したところ、ワクチン供給時期が限定されていること、患者向けワクチンが優先されることなどから、大幅な前倒しは困難とのことだった。（池田副院長）
→院内感染対策委員会でも提案したが、薬剤の供給体制が整わないとのことだった。（金子副院長）

以上